



2018年8月23日
天童中部小学校
校長 大谷敦司

充実の2学期へ

今日から2学期が始まりました。“平成最後の”夏休みは、「記録的な猛暑・酷暑」という言葉を何度も耳にする厳しい毎日でした（本日の始業式も子供たちの体調を考慮し放送で行いました）。それにもかかわらず、元気な姿で登校してくれた子供たちを見て、ホッと嬉しくなりました。それぞれがたくさん思い出を作りながら、有意義な時間を過ごせたのだらうと思います。各教室で、子供たちが休み中の出来事を楽しそうに報告し合っていました。

2学期は、日数的にも時期的にも、学校教育において重要です。「充実」という言葉がぴったりくる毎日に行うことができるように励みたいと思います。

行事としては、まず運動会があります。前述もしましたが、今後も猛暑・酷暑に見舞われることが予想できます。「例年通りに」「何とかして見栄えの良いものを」ということよりも、何よりも大切な子供たちのいのち・体調等を最優先します。無理のない中で準備をしながら、当日を迎えたいと思います。

では、2学期も、よろしくお願いいたします。

「学力」について（報告）

4月に行った全国学力・学習状況調査の結果が7月下旬に届きました。新聞等でも結果について報道がなされたので、全国・本県の状況等については、ご覧になられたことと思います。端的に言えば、都道府県間の差は縮小傾向が続いています。報道では「底上げ進む」「底上げ傾向」等の表現が目立ちました。本県は、平均正答率は全国平均と同等の結果でしたが、大きく差が開いた昨年度に比べて改善の兆しが見られました。一方、課題となっている算数は今回も全国平均を下回っています。

ここからは、本校の結果をお知らせします。

先ずは、概略です。

◇本校の結果（H30.全国平均を100とした比較）

国語A	: 99	国語B	: 98
算数A	: 100	算数B	: 98
理科	: 99		

※Aは基礎的な知識、Bは知識技能を実生活に活用する力を問う問題

※理科はA・Bと分けずに調査。実施は3年ぶり。

<総括>

各教科ともほぼ全国平均と同じ結果となりました。

教科別としては、次のように考察しました。

○国語

- ・漢字を文の中で正しく使うことができます。
- ・自分の想像したことを物語に表現するために文章全体の構成の効果を考えることには課題があります。
- ・目的に応じて複数の本や文章などを選んで読むことに課題があります。

○算数

- ・角の大きさを工夫して求めたり、空間の中にある物の位置を正しく表したりすることの正答率が高くなりました。
- ・1当たりの大きさを求める問題場面において数量の関係を理解し、数直線上に表わすことに課題があります。
- ・示された考えを解釈し、条件に合わせて判断したり表現したりすることに課題があります。

○理科

- ・電流の流れ方について、結果を見通して実験を構想することに課題があります。


問題については、報道等もなされていますが、単純に機械的に（ ）に数字や文字を入れればよいというものではありません。下にあるように、まずは問題場面を正確に把握する力が問われます。その上で、自分の考えを論理的に説明する力が問われます。

2

たくみさんたちは、「1年生と仲よくなる会」で玉入れゲームをすることにし、その計画を立てています。
まず、玉入れゲームの説明をまとめました。

玉入れゲームの説明

- ・ 同じ人数の2チームに分かれる。
- ・ 谷間とともに、それぞれのかごに玉を投げ入れる。
- ・ 落ちている玉は何回拾って投げてもよい。
- ・ 玉入れゲームは2回行い、入った玉の個数を1回ごとに数え、その合計の数が多いほうが勝ち。



次に、たくみさんたちは、下のような計画を立てました。

【たくみさんたちの計画】

全体で使える時間			
ルールの説明	玉入れゲーム1回	中休み	玉入れゲーム2回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体で使える時間は20分。 ・ 玉入れゲームを行う回数は2回。 ・ 1回の玉入れゲームの時間は3分。 ・ 中休みの時間は2分。 ・ 結果発表と片付けの時間は、あわせて7分。 			

(1) 【たくみさんたちの計画】の「ルールの説明」に使える時間は、何分ですか。答えを書きましょう。

小算B-6

1回の玉入れゲームには、玉を投げる時間と入った玉を数える時間が必要です。

1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするために、たくみさんたちは、玉を投げる時間をどのくらいにすればよいのか考えることにしました。

たくみ

1回の玉入れゲームの時間を、次の式で求めます。

玉を投げる時間	+	入った玉を数える時間	=	1回の玉入れゲームの時間
---------	---	------------	---	--------------

入った玉は1個あたり2秒で数えることにします。

「玉を投げる時間」を長くすると、入る玉の個数が増えるので、「入った玉を数える時間」も長くなります。

そこで、たくみさんたちは、ために、玉を投げる時間を40秒にして玉入れゲームを行い、下のメモにまとめました。

【たくみさんたちのメモ】

玉を投げる時間が40秒のとき

- ・ 入った玉の個数は51個。
- ・ 入った玉を数える時間は、1個あたり2秒で数えることにしたので、 $2 \times 51 = 102$ で、102秒。
- ・ 1回の玉入れゲームの時間は、 $40 + 102 = 142$ で、142秒。

玉を投げる時間	入った玉の個数	入った玉を数える時間	1回の玉入れゲームの時間
40 秒	51 個	102 秒	142 秒

小算B-7

本調査は、子供たちの学力向上に向けて授業改善に活かす目的で行われており、それがより強化されるよう、従前より結果の送付・公表が1か月前倒しになりました。本校でも調査結果を基に、夏休みを利用して今後の授業改善の方向性について研修を深めました。

なお、本調査では、家庭の学習状況についても調査が行われました。特に、以下の項目が本校における課題として挙げられました。

- 将来の夢や目標をもっていますか。・・・(本校 p55.6/県 p68.5/全国 p68.2)
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。・・・(本校 p35.0/県 p41.2/全国 p41.4)
- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。・・・(本校 p53.8/県 p60.9/全国 p59.9)
- 家の人と(兄弟姉妹を除く)学校での出来事について話をしますか。

・・・(本校 p50.4/県 p52.3/全国 p52.8)

各ご家庭でも、こうしたことについて子供たちとお話をしていただきたいと思います。

＜お詫び＞

夏休み期間中に3回予定していたプール開放がすべて中止となりました。高温多湿・大雨警報等の理由によります。他校で水泳中に熱中症で救急搬送されたことや学校と自宅との往復時の子供たちの体調にも配慮しての判断でした。子供たちの「安心・安全」は何よりも優先されますので、ご理解をお願いいたします。

なお、次年度以降のプール開放については、今後検討していきたいと思っています。

本校のホームページも随時更新していますので、ご覧ください。